

令和4年度第65回東日本学生バドミントン選手権大会 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

令和4年8月

全日本学生バドミントン連盟
北海道学生バドミントン連盟

本大会は、(公財)日本バドミントン協会「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン(https://www.badminton.or.jp/covid-19/docs/ActivityGuidelinesChapter3_20210210.pdf)」に準じて実施する。その他、補足事項は以下の通りである。

1. 体調管理

- 選手を含む大会関係者は、大会参加3日前を目安に抗原検査やPCR検査等を行い、大会参加前に必ず陰性であることを確認すること。
 - 大学等から、もしくは自身で抗原検査キット等を入手できる方は、大会期間中の体調管理に活用すること。
 - 来場する全ての大会関係者は、大会日毎に各自で起床時の体温や体調等を **Google フォーム** で送信すること。
- なお、**感染者・体調不良者は、絶対に大会会場に行かないこと。**
- 入館時に非接触型体温計での検温、手指の消毒を実施する。非接触型体温計での検温で基準を超えた場合、**入館することはできない。**

2. 参加者の管理

- 本大会は**無観客**で実施する。入館できるものは以下の通りとする。
団体戦：チーム構成員（部長・監督・コーチ2名・主将1名・主務1名・登録選手4～10名）、トレーナー1名、審判要員（上限2名）
個人戦：部長、監督、コーチ2名、選手、トレーナー1名、審判要員（エントリー数につき1名まで）
- 各大学の広報担当者も入場を認めるが、各大学1名とする。入館後に大会本部に申し出て、ビブスを着用すること。
- 個人戦で敗退した選手が、チーム選手の応援のために入場することを認める。ただし、参加校の責任において必要な感染対策を行うこと。
- 陽性者及び濃厚接触者並びに体調不良者がいるにも拘らず速やかに学連本部に申し出ないで参加したチームは、本大会全ての戦績を無効とする。

3. 大会会場で厳守していただく事項

- 入館時には手指消毒を行うこと。また、こまめな手指消毒を行うこと。
※各チームで消毒用アルコール・ゴミ袋（大会期間中に使用する量）及び各自が消毒用アルコールティッシュを持参すること。
- 会場内では、プレーしている選手以外は**必ず不織布のマスクを着用すること。**
- 食事は飛沫感染防止の為、1人でかつ喋らず短時間で済ませること。
- 観覧席の座席は一つ飛ばしとし、館内の会話は控え、常に密にならないソーシャルディスタンスを保つこと。
- 各チームで使用した**全ての観客席はアルコール消毒をしてから退館すること。**
※各チームで持参した消毒用アルコールや消毒用アルコールティッシュを使用して消毒すること。
- 会場でのシャワールームの利用は禁止とし、自宅や宿舎等に戻ってから利用すること。
- ゴミはチーム単位で集め、**必ず全て持ち帰ること（試合終了時に学連が確認する）。**会場のゴミ箱等に絶対に捨てないこと。
- 観客席の指定や使用方法については、大会本部の指示に従うこと。

4. 競技中について

- 競技上の注意事項等は、事前に大会要項や学連ホームページで確認すること。
- 試合中に選手が大声で叫ぶ行為は、飛沫感染のリスク低減の観点から厳しく禁止する。**
- 客席からのアドバイス、声援は禁止、応援は拍手のみとする。**
- コートサイドにカゴは設置しない。選手は試合前にバックをコートサイドに置き、ドリンク、タオルなどはバックの中に収納して使用すること。
- 選手同士や審判員との握手は行わないこと。
- 団体戦のベンチ席は、間隔を広くし設置する。試合後に自チームのベンチを消毒し退出すること。
- アリーナ内の換気を実施する。北海道道立体育センターでは自動エアコントロールによる常時換気のため、

換気時間帯は設けない。

- ・各コート試合終了時に消毒（主審・線審席）、コート面のモップ掛け（線審が担当）を実施する。

5. 体育館以外でのお願い

- ・大会期間中または試合終了後に**集合しての食事会や飲み会等は禁止**とする。
- ・会場外での行動について、宿泊施設を含めて各自が責任を持ち行動すること。

6. 新型コロナウイルス感染者・体調不良者の対応

【言葉の定義】

感染者：医療機関によりPCR検査等にて新型コロナウイルス感染症と診断を受けた者。

体調不良者：検温時に体温が37.5度以上の者。または体調不良を申し出た者。

チーム：エントリーでの単位であり、同一校でも男女は別とする。

【①大会2週間前～大会前日にチーム内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合】

- ・**新型コロナウイルスに感染した当該者は参加不可**とする。
- ・新型コロナウイルス感染者が発生したチームの当該者以外の参加者の参加等の可否判断については、主管学連（北海道学連）に連絡し、全日本学生バドミントン連盟からの指示に従うこと。

【②大会期間中にチーム内で新型コロナウイルス感染者、体調不良者が発生した場合】

- ・**新型コロナウイルスに感染した当該者、体調不良者は参加不可**とする。
- ・新型コロナウイルス感染者または体調不良者が発生したチームの当該者以外の参加者の参加等の可否判断については、主管学連（北海道学連）に連絡し、全日本学生バドミントン連盟からの指示に従うこと。

新型コロナ感染者または体調不良者が発生したチームは、各チームの責任において対応すること。各チームで対応しきれない場合は、各チームで情報収集した上で、相談センター等を活用すること。

参考)

- ・北海道庁 HP「**北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター**」について
(<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/tiikisienn1.html>)

「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」

0120-501-507(24時間)

【③大会終了後にチーム内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合】

- ・すみやかに事態の内容及び保健所の指示内容を主管学連（北海道学連）に報告すること。

※注意事項

- ・本大会は、大会期間中の感染者や体調不良者などの発生状況によっては、**大会を中止とする場合がある**。
- ・上記1～6の事項を厳守せず、**適切な行動をとらなかった個人あるいはチームについては、当日の退館を命じることやその日以降の大会出場辞退を指示する場合がある**。厳しく対処することを承知の上、参加すること。
また、不適切な行動とは体育館内の行動ばかりでなく、**宿泊先や体育館外での飲食の場における感染防止策を怠った行動も含まれることに留意すること**。
- ・感染者及び体調不良者がいるにも関わらず主管学連（北海道学連）に申し出ないで参加したチームは、**本大会全での戦績を無効**とし、これ以降の**全日本学生連盟主催の全大会出場に関してペナルティを課す場合がある**。

【北海道学生バドミントン連盟連絡先】

北海道学連メールアドレス：hokkaido.bad@gmail.com

委員長 太田克法 携帯番号：080-6592-7273

以上